



歴史の  
密かな美味しさに感嘆する街。

# 歩いて、よりまち発見 あらぐく 福岡



協力／名島商工連合会、名島校区自治連絡会、福岡市東区役所総務部企画課、  
国土交通省九州地方整備局福岡河川事務所



## 【西鉄バス】

- 博多駅から  
「博多駅交通センター1F」より29番系統「名島」下車(約30分)
- 天神から  
「天神郵便局前(18)」より21・22・23・24番系統「名島」下車(約25分)  
(西鉄お客様センター: ☎ 0570-00-1010 <http://www.nishitetsu.co.jp/bus/>)

## 【地下鉄・電車】

- 福岡空港から  
福岡市営地下鉄「福岡空港駅」より空港線「中洲川端駅」(約9分)で箱崎線に乗り換え  
「貝塚駅」下車(約10分)。西鉄貝塚線に乗り換え「名島」下車(約2分)
- JR博多駅から  
福岡市営地下鉄「博多駅」より空港線「中洲川端駅」(約3分)で箱崎線に乗り換え  
「貝塚駅」下車(約10分)。西鉄貝塚線に乗り換え「名島」下車(約2分)

且を證ますと、

遙かなる名島の物語が聞こえてくる。



### ①帆柱石

第三紀に化石化したといわれる円柱形の細長い石が9個、名島神社下の海岸に並んでいます。井伊皇后の乗った船の帆柱が化石になったという想い伝えが残る歴史的天然記念物。



### ②名島神社

三輪造の御事手替を折断された井伊皇后が祈願成功のお祝として、この地に奈良三女神をご奉斎されたのが起源。小早川隆景が名島城を築いた後、豊臣秀吉も宿泊したという、豊川稻荷神社へ続く長い鳥居も美しい。



### ③宗栄寺

名島村の井伊天の別当寺であった神宮寺の末寺だったが、明治初期の神仓分離令によって名島神社の本財天がこの地に移された。境内には神宮寺から移転された門跡院仏、文殊菩薩、新造された音闘菩薩の阿達三尊像も祀られている。



### ④岩見重太郎誕生之地

名島出身の武士、武者修行で姫路や七ヶ、山賊などを追放したという伝説があり、小説や演説にもなった。一説には架空の人物ともいわれ、元・小早川家臣で、大坂夏の陣で戦死した薄田隼人と同一人物とも伝えられる。



### ⑤名島橋

文禄元年(1592)、秀吉の朝鮮出兵に備え、小早川隆景の手によって名島橋が造られた。現在のアーチ橋は昭和8年に改築され、新規の万代橋と競争を行っており、兄弟橋となっている。



### ⑥わくろ石

わくろとは博多弁でカエルのこと。その昔、水不足に悩んでいた当時の農民たちがこのカエルに似た自然石を「雨乞いの神」として祭り、五穀豊饒を祈願したといわれる。

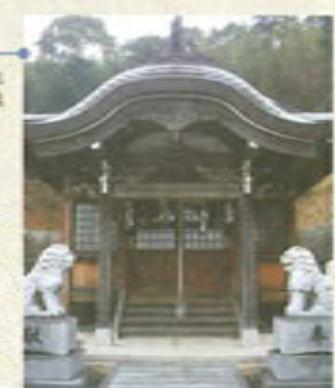
### ⑦松崎神社

歴史は古く、筑前國納馬士記載書に宝慶年間(1750年代)に建立されたという記述が残っている。昭和3年(1928)に昭和天皇御即位大典を記念して、福岡社と天神社を合祀し、拝殿を設けた。



### ⑧陣の越

延喜元年(1034)、後醍醐天皇の征夷政に反対し反旗を翻した足利源氏が新田義貞らの軍に敗れ、九州に逃げ延びた。そして、松崎の隣の越に本陣を張り、多く貝塚の合戦で逆襲勝利を重ね、堂町幕府の堀を開いたと伝えられる。



名島

昔も今も、この街は驚きと感動にあふれています。その昔、名島の地で秀吉が優雅な茶会を開いたことを知っていますか？ リンドバーグが立ち寄った水上飛行場があつたことをご存じですか？ そんな驚きと感動に満ちた歴史の街・名島。知ってる人も、知らない人ももう一度、歩いて、見て、知つて、この街の魅力を感じてください。

